

(株)メイワ

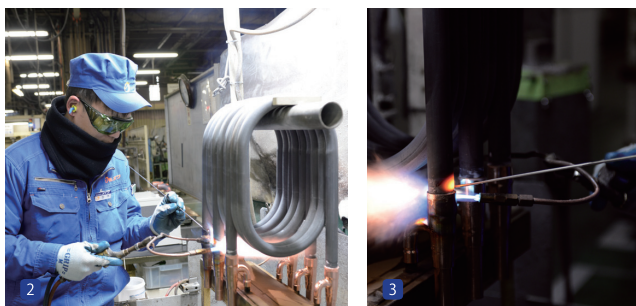
長

田中地区にある株式会社メイワは、三菱電機株式会社の協力企業として昭和42年に創業。冷凍・空調用の熱交換器や圧力容器の製造・組み立てを行っています。

そんなメイワで働く打田地区出身の吉本拓矢さん(29)。冷熱生産部製造1チームの班長を務め、溶かした「ろう」を接着剤として、異なる材質の

金属を接合するろう付け作業や、製造工程のスケジュール管理などを担当しています。

父親がDIY好きだったことから、小さい頃からモノづくりに興味を持っていたという吉本さんは、貴志川高校在学中に学校求人を見てメイワに就職。入社当時は「難しそうな作業を未経験の自分ができるの



123 ろう付け作業を行う吉本さん。接合部分の気密性を保つため、1本ずつ慎重に作業を行います。

か」という不安もあったそうですが、様々な研修などを受講し、今では班長としてチームを引っ張っています。

「人とコミュニケーションを取ることが楽しいんです」と話す吉本さん。持ち前の明るさで社内のムードメーカーとして活躍しています。

また、メイワでは、事業を拡大する中で、ジャムやドレッシングなどを充填する自動機の開発に着手。粘性があるもののほか、固形のものにも対応できる特徴がヒットし、現在では、なめ茸やジャム用の充填機で国内1位のシェアを誇っています。

代表取締役の高橋正和さん(73)は「自動機は、化粧品や医療業界など、まだまだ市場拡大の可能性があり、自社製品の特長を伸ばして、業界を広げていきたい」と話します。

新たな製品開発のため、社内では様々な工夫を取り入れています。営業と技術、製造が三位一体と



(株)メイワ 代表取締役
高橋 正和 さん



4 完成した製品は、水につけて目視で気密性をチェック。

なって製品開発に取り組めるよう、独自のフローチャートを作成。顧客ニーズに合わせて各部署の情報共有を行い製品を作ることで、顧客満足度の向上につながっています。

また、「MJK活動(メイワ自主改善活動)」という生産性向上のための作業改善活動も実施。高橋社長は「自ら考え、高い目標を持って、チャレンジしてもらえたら」といいます。さらに半年に1回、チームごとに改善結果を発表することで、社員の発信力や発言力といったスキルも高めています。

「企業は人なり」

男女問わず働きやすい職場環境を整え、メイワで働きたいと思える会社にしていくため、これからも豊かな人材と共に成長していきます。



(株)メイワの
ホームページはこちら